

第 224 回友の会 枚方市山田池公園

～冬芽と葉痕を楽しもう～

日 時 2024 年 2 月 25 日 (日)

場 所 山田池公園

天 候 雨

参加者 一般 6 名 (内子ども 1 名)
スタッフ 14 名 合計 20 名



ハンノキの雌花・雄花の説明風景

雨になりました。弱い雨だったのですが、結構風が強く、

寒い日となりました。参加者は 6 名。うち 1 名は以前から姉妹で参加してくれているお姉ちゃんの方でした。4 月からは高校生。久しぶりの参加でした。

山田池公園の北出入口を入った所であいさつを済ませスタート。石垣の上にあるクズの葉痕やフラサバソウから始めます。今日は冬芽と冬鳥の観察です。まず左手に進み、池の側に行き、池の周りを大きく時計回りに進み、再度北出入口に戻ってくるルートです。カナメモチの赤い実、エゴノキの冬芽、大きなセンダンやスダジイの木が並んでいます。頭上にヒヨドリや他の野鳥の声が聞こえます。イヌビワの冬芽や葉痕を丁寧に見ていきます。

アジサイの裸芽などを見て、池の側に下りていきます。雨が強くなってきました。ハシビロガモ、オオバン、カンムリカイツブリ、オシドリ、マガモ、カイツブリ、ダイサギがいます。ヌートリアも。水辺のハンノキが雄花・雌花を付けています。雄花の付き方でヤシャブシと見分けられることを教えてもらいました。

橋を渡り奥へ向かいます。ハゼノキ、ユズリハ、ナワシログミ。枯れ葉が積もる道を通り、ヤマコウバシ、マンサク、ボケ、ソシンロウバイを見て、梅園に到着。梅の花は様々な品種があり、散ったのもあれば三分咲きのもあります。梅林の奥の東屋へ向かい、12 時 5 分より昼食。

昼食後、いつもの店開きの代わりにミニセミナーです。池にいたハシビロガモがペアで水面上をクルクル回っていたのはなぜかという話。そのあと鱗芽と裸芽の話。常緑樹も冬芽の準備をしていると伺いました。

河津桜は咲いているかなと思いながら近づくと、一週間前の下見の時は 3～4 輪花をつけていたのが



トサミズキ

三分咲きに、他のもつぼみが大きくなっています。アオバトを見た場所へ。やっぱりいました。雨の中なので結構飛び回っています。初参加の方が竹垣の上に止まったのを写真でしっかり姿をとらえました。事務室前を通って再度池の側に行き、オシドリを見ました。

山田池公園にはオシドリ以外にミコアイサやトモエガモもいると聞きます。近くへ行かれる機会があればぜひ訪ねてください。京阪枚方市駅からバスの便がたくさんあります。

(海老原)



カナメモチ



イヌビワの冬芽



クズの葉痕



ヤマコウバシ



ナワシログミ



シナマンサク



ハシビロガモ



ドングリの発根



シナマンサク



オシドリ



ミコアイサ